

生活専門研修 ～知的な気付きを生み出す価値ある体験と評価～

- 1 目的 具体的な活動や体験を通して児童理解を深めるとともに、児童にとって価値ある体験と評価について考え、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 生活科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/3 (月)	講話 「子どもから始まり、子どもに返る生活科」 実践発表 「知的な気付きを生み出す価値ある体験」 演習 「具体的な活動や体験を通じた児童理解～学校探検の疑似体験をしよう～」 「子どもの思いや思考の過程を評価するとは」	小学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 小学校学習指導要領解説 生活編 平成29年7月 文部科学省
 自校の年間指導計画（生活科）
 自校のスタートカリキュラム
 生活科で使用する探検バッグ（紙挟み等でも可）
 色鉛筆